

社会資本整備審議会 道路分科会 第23回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 令和2年2月27日（木）10時00分～11時30分
2. 場 所 TKPカンファレンスセンター カンファレンスルーム3C
（札幌市北区北7条西2丁目9）

3. 出席者

[委員長]

田村 亨 北海商科大学 教授

[委員]

島本 和明 日本医療大学 総長

菅井 貴子 気象防災キャスター

高橋 清 北見工業大学 教授

山崎 幹根 北海道大学大学院 教授

4. 議 事

- (1) 計画段階評価について 一般国道5号 創成川通 第3回目

【委員からの主な意見】

- ・札幌は他の都市に比べ、都心と高速道路とのアクセス性に課題がある。創成川通の整備を早期に実施するべき。
- ・JRが運休した際の代替交通手段はバスとなるため、定時性の確保だけでなく、代替交通手段の確保という観点でも重要な路線。
- ・既設の創成アンダーパスと接続した際、端末となる出入口部の渋滞等が生じないように配慮し、今後の具体的な検討を進める必要がある。
- ・オープンハウス（市民への情報提供の取組）では、チラシ等により案内周知を行った上で、わかりやすさに配慮し対策案のCGイメージ図を示す等、取り組み内容として評価できる。
- ・オープンハウスでは市民から多くの意見が寄せられており、創成川通のこれまでの検討の成果として、市民の感心が高まったという意味でも取り組みとして成功だったと言えるのではないか。
- ・【案①】地下整備案は建設費だけでなく、維持管理等の長期的視点にたった場合、費用的なメリットも考えられるのではないか。

【委員長による総括（審議結果）】

- ・一般国道5号創成川通の計画段階評価において、北海道地方小委員会として対応方針（案）【案①】地下整備案を了承。

以 上